

# 富岡甘楽広域圏の

## 合併は白紙に

### 下仁田町と南牧村が 合併を表明!!

富岡甘楽広域圏任意合併協議会設立準備会（会長・今井清二郎市長）が4月24日開催されました。すでに新聞などによりご承知のとおり、下仁田町と南牧村が二町村による合併の意向を示したことにより、富岡甘楽広域圏（甘楽町、富岡町、妙高町、下仁田町および南牧村）を枠組みとした合併協議は白紙になりました。

### ■準備会の結論

富岡甘楽広域圏では、任意合併協議会への参加を保留していた妙高町が参加表明したことから、協議会が事実上頓挫した。下仁田町と南牧村が合併を正式に表明したことから、準備会から撤回しました。これにより、これまで富岡甘楽広域圏を枠組みとした合併協議は断れ、準備会は解散されました。17年3月31日）までの合併の準備

### ■これまでの取り組みの経緯

合併問題に関する広域圏あゆみ町の取り組みの経緯は、次のとおりです。

#### □広域圏

平成13年6月29日、合併問題に関する合併会、意見交換会を行った。この日、富岡甘楽合併問題研究文会（会長・今井清二郎市長）が設置され、合併問題の取り組みがはじまりました。

市町村長および議会の正副議長らによる研究会は、平成13年12月18日、平成14年1月18日、平成14年2月20日にそれぞれ準備会を開催し、任意合併協議会参加への意見交換がなされました。下仁田町および南牧村では、昨年12月の準備会に参加への意思表明を付けています。

#### □甘楽町

町では、富岡甘楽合併問題研究

### ■今後の課題

町は、広域圏での合併を前提としていたため、この枠組みが崩れたことにより、合併問題が準備会を含めて再検討していくことになりました。

会に参加することを、議会で平成13年6月14日に行われた特別委員会（会長・門倉真実市長）で協議し、行政学校にわたる研究・調査を行った中で、合併問題が議員定数などについて確認してまいりました。昨年7月からは、広域圏あゆみ町の発案、11月に市内諸団体との懇談会、昨年1月末から2月上旬にかけて各区別懇談会の開催、2月下旬から3月上旬に合併協議会に関するアンケート調査などが行われておりました。

アンケート調査結果では、富岡甘楽広域圏の枠組みにより、合併特別法の期限までの合併、将来的に合併する意向がある人寄せられていました。

このため、議会などこの意図を経て、4月29日開催された準備会において、富岡甘楽広域圏の枠組みによる任意合併協議会に参加することを表明してを拒否いたしました。

今後、引き続き、健全財政を確保し、光ファイバー10年町制を推進してまいります。市民みなさんごともに考え実行していくことが大切になってまいります。